平成３０年度　第２回四万十町人づくり委員会

【　次　第　】

１．開会

２．議事

１）平成３０年度事業報告について

・未来塾（四万十町高校応援大作戦他）　…　Ｐ１～Ｐ２

・四万十塾（ビジネスプランコンテスト他）　…　Ｐ３～Ｐ５

・産業振興塾（農業者ネットワーク他）　…　Ｐ６～Ｐ７

２）平成３１年度当初予算について　…　Ｐ８～P12

３）その他

３．閉会

【　別添資料　】

・平成 30 年度人づくり委員会名簿　…　P13

・人づくり委員会設置要綱　…　P14

日時：平成 31 年 1 月 18 日（月）　10 時 30 分～正午

場所：四万十町農村環境改善センター　大会議室

【未来塾】　～わがまち四万十町の未来を元気にする人財の育成～

施策１　四万十町高校応援大作戦

町内高校の存続と魅力化を将来のまちの課題としてとらえ、地域や行政、関係機関との連携のもと効果的かつ持続可能な魅力ある学校づくりを目指す。

①　町営塾「じゆうく。」の運営	
概　要	町内高校の魅力化推進の柱として、生徒一人ひとりの希望進路の実現を応援するため、放課後の学び場を設定し、意志を持って主体的に行動できる生徒をはぐくむ。
実施状況	①事業内容　窪川高校生・四万十高校生の学力向上支援 教育支援センター通室生への支援 ②通塾生の状況（H30.2 月現在） ・通塾申請者数　くぼかわ教室　38 名/90 名中（うち定期通塾生 32 名） しまんと教室　20 名/50 名中（うち定期通塾生 10 名） 教育支援センター児童生徒　2 名
課題・方針等	◎ 定期的な通塾が少ない生徒への働きかけ（面談実施等） ◎ 通塾の為の制約解消（汽車や迎えの時刻、部活動・アルバイトとの兼合い） ◎ 高校への情報提供の迅速化、正確性の確立 ◎ 提供サービスのシンプル化と業務整理 ◎ 「自信をつける」伴走者としての役割重視 ◎ 高校魅力化の発信地となる広報活動の強化

⑥　高校生のための町内合同企業説明会	
概　要	高校生の就職先の選択肢を広げ将来を考える機会と、町内企業が自社の魅力発信ができる機会を提供する。
実施状況	（事業内容） 新卒者の採用予定等のある町内企業のＰＲや面談等を通じて、職種や業務内容を知り、職業観や勤労観をはぐくむキャリア教育につなげていく。 （実施予定） ・日　　時　平成 31 年 3 月 13 日（水）13:00～16:00 ・会　　場　窪川四万十会館 ・参加生徒　窪川高校及び四万十高校の 1・2 年生（79 名） ・参加企業　町内 17 事業所

（当日の様子）

各企業の事業内容などを聞く窪川、四万十高校の1、2年生たち（四万十町の窪川四万十会館）

高校生向け企業説明会

四万十町17社 町内2校対象

H31.3.14(木) 高知

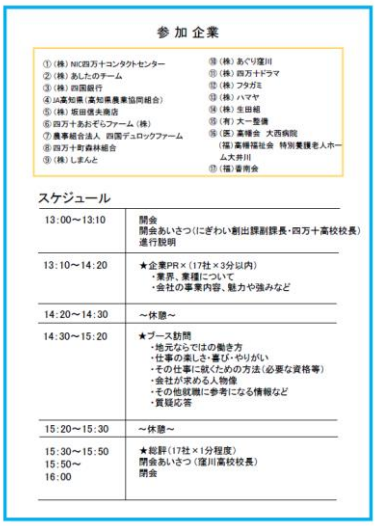
【窪川】高岡郡四万十町内にある窪川、四万十高校の1、2年生を対象にした町内合同企業説明会が13日、同町香月が丘の窪川四万十会館で開かれた。観光や農林畜産、医療福祉など町内に事業所がある17社が参加。生徒79人が業界の動向や仕事の魅力について学んだ。

両校と町が連携して2016年に始めた高校生向け就職フェアで、昨年から対象学年を3年生から引き下げ。生徒や保護者から「進路の選択肢が増える」と好評だ。

まず、人事担当者らが3分ずつ企業説明。「頑張り次第で東京と同じ給与を得られ、海外勤務も可能」「高知のショウガを全国に発信。県西部で栽培を拡大したい」「養豚で6次産業化を実現。四万十ポークを広めたい」などとアピールした。

この後、生徒は銀行や人材評価、建設など興味の湧いた企業ブースを訪れ、会社の強みや将来像、福利厚生などを質問。窪川高2年の山崎瑠音さん(17)は「保育士を目指してますが、早い時期に多様な職業を学べ、可能性が広がります」と話し、地域商社などのブースを回っていた。

生徒からは「高知市を含め町内外の企業について学べる場もほしい」などと要望も。教員の一人は「参加後に生徒同士が企業の情報交換をするなど、仕事について考えるきっかけになる」と話していた。説明会は来年以降も開催する方針。（横田宰成）



参加企業

①（株）NIC四万十コンタクトセンター
②（株）あしたのチーム
③（株）四国銀行
④JA高知（高知県農業協同組合）
⑤（株）坂田信夫商店
⑥四万十あおぞらファーム（株）
⑦農事組合法人　四国デュロックファーム
⑧四万十町森林組合
⑨（株）しまんと
⑩（株）あぐり窪川
⑪（株）四万十ドラマ
⑫（株）フタガミ
⑬（株）ハマヤ
⑭（株）生田組
⑮（有）大一整備
⑯（医）高幡会　大西病院
（福）高幡福祉会　特別養護老人ホーム大井川
⑰（福）春雨会

スケジュール

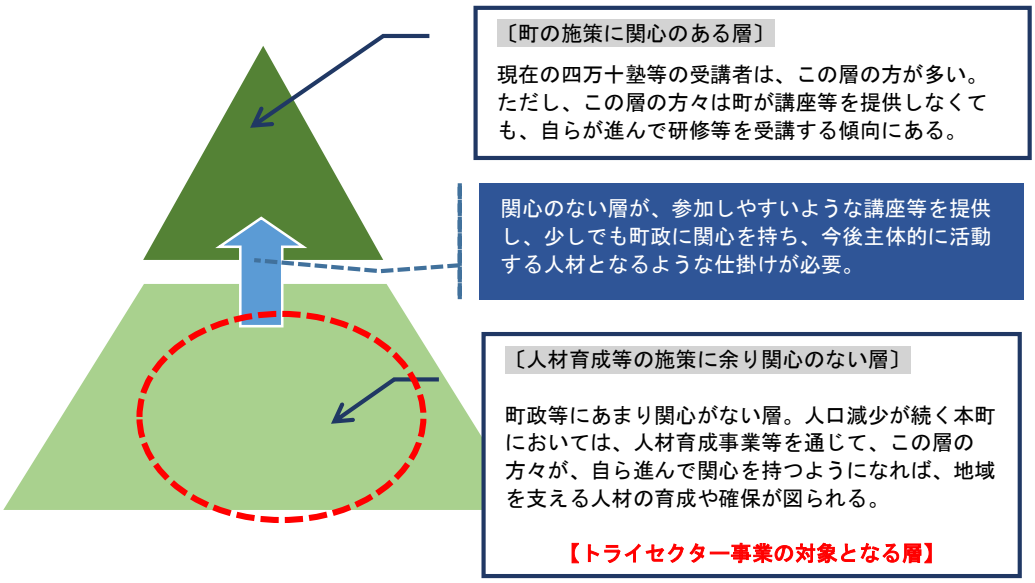
13:00～13:10	開会 開会あいさつ（にぎわい創出課副課長・四万十高校校長） 進行説明
13:10～14:20	★企業PR×（17社×3分以内） ・業界、業種について ・会社の事業内容、魅力や強みなど
14:20～14:30	～休憩～
14:30～15:20	★ブース訪問 ・地元ならではの働き方 ・仕事の楽しさ・喜び・やりがい ・その仕事に就くための方法（必要な資格等） ・会社が求める人物像 ・その他就職に参考になる情報など ・質疑応答
15:20～15:30	～休憩～
15:30～15:50 15:50～ 16:00	★総評（17社×1分程度） 閉会あいさつ（窪川高校校長） 閉会

課題・方針等	◎ 高校側の教育活動や希望業種などの要望と参加希望企業との調整 ◎ 参加企業数の制限とタイムスケジュールの工夫 ◎ 成果を可視化する工夫が必要 ※今年度は学校別・学年別でアンケート調査を実施し、それぞれの傾向を確認しながら次年度に活かす工夫を始めた。

【四 万 十 塾】わがまち四万十町の地域を元気にする人財の育成

施策１　地域イノベーター養成講座	
概要	「地域のために何かしたい」「起業をしてみたいけど、まだ勇気がない」「何をして良いのかわからない」等々、そういった想いを持った方々が地域の活性化や課題解決をジブンゴトとして捉え、チャレンジし続ける人材を育成する。
実施状況	■ 地域イノベーター養成講座 委託先：高知大学地域協働学部コミュニティデザイン研究室（須藤 順 講師） 受講生：１５名（うち 3 名がオープン参加の高校生） 〔第 6 回目〕開催日：平成 30 年 12 月 16 日（日） 会　場：古民家カフェ「半平」
今年度成果	〔地域イノベーター〕今年度任命者 8 名　（延べ 15 名） ⇒ H31 年までの任命者目標（KPI）　15 名　※2 年で目標達成 〔参加者の動向〕 ・四万十ビジネスプランコンテストに 2 名の方が応募。 ・学生メンターと協働でプランを実施（留学生との外国語教室の主催） ・地元団体と協働して、ビーチウエディングプランを実施予定 ・所属する NPO 法人で、子育て支援事業の実施を計画
課題・方針等	＜ 方　針 ＞ 地域イノベ―ター養成講座は、誰かが知識や方法論を教えるのではなく、受講生一人ひとりと大学生メンターが一緒にマイプロジェクトを進め、喜びや悩み、想いを共有しながら一歩ずつ前に進んでいくことを目指す。 ＜ 課　題 ＞ ●長期的な講座となるため、受講生の気持ちを切らせないような仕掛けが必要。 ●講座運営を行う委託先の検討。 ●講座終了後に、個々が行動に移すための仕掛けが必要。 ＜ 次年度 ＞ ●今年度と同様に「オープンフォーラム」を開催し、当講座の周知に努める。 ●受講生への学びの提供として、ゲスト講師を招へいする。 ●講座間に、受講生同士の交流の場を提供。（ピッチや進捗を確認する場）

施策２　四万十ビジネスプランコンテスト	
概要	町内の活性化や地域課題をジブンゴトとして捉え「チャレンジする人材」への支援として開催する。当コンテストは、町内で新しいビジネスや事業、その他四万十町を元気にする取り組みを行いたいと考えている方のプランを一つでも実現するために開催する。
実施状況	■ 四万十ビジネスプランコンテスト 〇募集プラン　四万十町の活性化や地域課題解決に繋がるアイデアやサービス 四万十町の資源を活用したアイデアやサービス 〔最終審査会〕開催日：平成 31 年 2 月 24 日（日） 会　場：四万十町役場本庁西庁舎 1 階・ふれあいホール **〇大賞　　私たちと「農家れすとらん」しませんか！（ 山本 慶子 氏 ）** 2019年(平成31年)2月27日(水曜日) 障害者 楽しく働ける場を 四万十町事業コンテスト 「農家レストラン」に大賞
今年度成果	〔応募プランの実現〕　　２件 〔応募プランの実現予定〕　６件　　⇒ H31 年までの実現件数（KPI）5 件　※達成見込み 〔実現に向けた支援体制〕 町内金融機関・商工会・NPO 法人・四万十町役場が 1・2 カ月に 1 回の割合で、情報交換会を定期的に開催。また、クラウドファンディング等の紹介も随時行っている。
課題・方針等	＜ 方　針 ＞ 町内で新たな活動を生み出すきっかけとなり、一人でも自分のプラン（夢）を実現できる町になるような取り組みとする。 ＜ 課　題 ＞ ●応募者の確保、応募プランを実現するための支援体制の構築

施策３　トライセクター人材育成事業	
概要	町内の活性化や課題解決に比較的関心のない人材や、新たな学びを望んでいる人材に対し、様々な知見を提供する事により、町政等への関心を高め、「地域」「民間」「行政」の垣根を超えて、地域の活性化に挑戦する人材（トライセクター）の育成や発掘等行う。
実施状況	■ トライセクター人材育成事業 様々な講座等への参加を促し、「学ぶ事」への関心を高め、その他の人材育成事業への参加するきっかけとして開催している。 ≪開催している講座≫
今年度成果	〔延べ受講者数〕 〔内、新たな人財育成推進事業への参加者〕
課題・方針等	＜ 方　針 ＞ 今まで行政が展開してこなかった講座等を開設する事により、新たな層（人材）の掘り起こしを図る。 ＜ 課　題 ＞ ●講座内容（コンテンツ）等の充実や、他の人材育成事業との連携。 ●請負団体の確保 

【産業振興塾】　～わがまち四万十町の産業を元気にする人財の育成～

施策１　暮らし・産業継承人材創出事業	
概要	中山間地域の暮らしや産業を守り、次世代へと引き継いでいくため、若い農業者を対象に、仲間づくりと地域産業の新たな仕組みづくりを主体的に学ぶ場を提供することにより、地域産業の担い手、地域リーダーを創出する。
実施状況	**➢　農業者ネットワーク　（“人と人、人と地域をつなぎ、現在と未来をつなぐ”）** 参加者：40 名（新会員 5 名） 内訳　※1 地区別　／　郷分 9, 立西 2, 松葉川 7, 仁井田 4, 東又 4, 志和 1, 興津 2, 大正 3, 十和 3 新会員：街分 1, 郷分 1, 立西 1, 松葉川 1, 大野見 1 ※2 類型別　／　生姜 12, 施設園芸 9, 有機 4, 花卉 3, 畜産 2, 露地野菜 2, 椎茸 1, 法人等 2 新会員：生姜 3, 有機 2 【第２回　農業者ネットワーク会】 開催日時：平成 30 年 12 月 12 日（水）　13：30～17：00 内　　容：①　専門部会の活動報告（物流・販売部会、生姜部会） ②　勉強会 テーマ：『土壌環境と肥料設計』 講師：株式会社 京都農販　齋藤　毅氏 【 出展“四万十町　食の商談会” 】※にぎわい創出課地産外商室との連携事業 実施日程：平成 31 年 2 月 4 日（月）～2 月 6 日（水）　2 泊 3 日 開催場所：ＳＴＯＣＫ－シェアオフィス＆キッチン　（東京都港区） 来 場 者：食品業界関係者（シェフ、飲食店経営者、量販店バイヤー等） *商談会後・・・『四万十町産地視察』を実施　　H31. 2. 26～2. 27*

	【生姜部会視察研修】 研修日時：平成 31 年 3 月 6 日（水）～3 月 8 日（金）　2 泊 3 日 研修場所：自然栽培全国普及会生産者（宮崎市田野町・福岡県朝倉市） ＪＡやつしろ生姜部会（八代市東陽町）
課題・方針等	◎　「農業者ＮＷに期待すること」を全体会のテーマや専門部会の企画等に反映 ◎　専門部会の事業目標設定、関係者間の相互調整及び具体的活動の実践 ◎　事例を一つひとつ積み上げていく地道な活動を展開し、農業者ＮＷの取組みの浸透と定着を図っていく。

施策３　町内事業者人材育成支援事業	
概要	産業人材育成のため、四万十町内の事業者等に対し、社員教育の重要性について啓蒙するとともに、社員教育や人材育成計画等の策定を支援する。
実施状況	**①経営者セミナーの開催　（共催　四万十町商工会）** 講師：吉井裕之氏（高知県移住促進・人材確保センター／中小企業診断士） 【第４回】開催日：平成 30 年 12 月 17 日（月） 女性活躍応援セミナー テーマ：『 楽しみながら成果を出す考え方・心の整え方 』 受講者：事業所 4 名、町職員 3 名、町営塾 1 名、個人 1 名 【第５回】開催日：平成 31 年 3 月 18 日（月） スキルアップセミナー　クレーム対応 テーマ：『 お客様を笑顔に変えるクレーム対応のコツ 』 受講者：事業所 6 名、町職員 7 名　（予定）
課題・方針等	◎　次年度の事業企画の立案（テーマ設定、講師選定、受講対象者　ほか） ◎　本事業の継続性の確保（関係機関・外部講師との緊密な連携、意思疎通） ◎　事業成果の検証方法・判断基準の具体化

平成31年度　当初予算資料　（政策的主要事業等の概要説明資料）

単位：千円

会計名	一般会計	款	2	項	1	目	7	目名	人材育成推進費
事業名	人材育成推進事業［未来塾］	創		所管課名	人材育成推進センター				

新・継	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源
継	56,308	20,146			36,162	0

総合振興計画の位置付け：政策目標 4　施策目標 (9)　現在と未来を担う人材育成の推進

■ 目的（趣旨）

変化する時代に、子どもたちが次代の人材として活躍していくため、学力向上や発達段階に応じたキャリア教育の充実を、地元高校の持続可能な魅力づくりを中心として重点的に取り組む。

また、地域の特徴や魅力を知り、愛着と誇りを育む学習活動など、家庭・学校・地域が連携した特色ある教育を推進し、地域全体で応援する体制づくりを進め、地方創生の一翼を担う人材を育てる教育環境の充実と活性化につなげていく。

■ 本年度事業の概要　別添資料 頁 P10

①四万十町高校応援大作戦
- 町営塾「じゆうく。」の運営、高校魅力化コーディネーター配置
- 高校生海外研修事業、高校生のための合同企業説明会
- 通学助成事業、教育振興会補助事業　など

②その他
- 教育講演会…学ぶ意欲の醸成と社会の多様性を学ぶ機会提供
- 高知大学連携事業…出前公開講座、スポーツ交流等

全体計画等
(H28)　「四万十町高校応援大作戦」開始
(H29)　町営塾「じゆうく。」体制確立
(H30～)　高校教育魅力化支援の拡充

平29	平30	平31	平32	平33	計
28,935	62,658	56,308	56,000	56,000	259,901

歳出予算内訳　予算書頁 57 ページ ～ 59 ページ

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
1	高校魅力化支援嘱託職員報酬	11,952
7	マイクロバス運転手賃金	751
8	講師等謝金	850
9	普通旅費	1,080
	費用弁償	202
13	高知大学連携事業委託料	540
	町営塾運営委託料	22,000
	高校生海外研修事業委託料	6,500
14	高校魅力化支援隊用住居借上料	3,566
19	高等学校通学費助成金	1,800
	窪川高校教育振興会補助金	1,600
	四万十高校教育振興会補助金	3,467
	その他事務費	2,000

歳入「特定財源」内訳

国	地方創生推進交付金	20,146
他	ふるさと支援基金繰入金	35,462
他	海外研修事業負担金	700

単位：千円

会計名	一般会計	款	2	項	1	目	7	目名	人材育成推進費
事業名	人材育成推進事業［四万十塾］	創		所管課名	人材育成推進センター				

新・継	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源
継	8,064	3,799			4,265	0

総合振興計画の位置付け：政策目標 4　施策目標 (9)　現在と未来を担う人材育成の推進

■ 目的（趣旨）

地域の魅力を生かし、地域を支え発展させる人材を育てるため、地域活性化の意識醸成の場の創出を図り、地域づくりに参画する中核的人材の育成と住民協働体制の強化、地域や業種を越えた人材ネットワークの形成を積極的に進める。

また、町内外の（特に若年層の）人材交流を促進することにより、地域の課題をジブンゴトとしてとらえ、その解決にチャレンジする人材の育成も図る。

■ 本年度事業の概要　別添資料 頁 P11

① 地域イノベーター育成事業
- 地域課題に挑戦する人材に対し、必要な知識や技術の習得支援（連続講座、先進事例研修等、修了証書・認定）

② ビジネスプランコンテスト事業
- 町内での創業や地域活性化に向けたﾋﾞｼﾞﾈｽﾌﾟﾗﾝｺﾝﾃｽﾄを開催

③ 四万十トライセクター人材育成事業
- 様々な学びを提供する地域リーダー養成講座等の開催
- 「地域」「民間」「行政」の垣根を越えて活躍する人材の育成

全体計画等
(H28)　人づくり戦略に基づく実施計画策定
(H29)　地域ｲﾉﾍﾞｰﾀｰ育成、ﾋﾞｼﾞﾈｽﾌﾟﾗﾝｺﾝﾃｽﾄの開催
(H30～)　実施事業の継続的な運営、事業の外部委託等の協議

平29	平30	平31	平32	平33	計
5,868	6,926	8,064	8,100	8,100	37,058

歳出予算内訳　予算書頁 58 ページ ～ 58 ページ

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
8	講師等謝金	1,800
9	普通旅費	224
	費用弁償	1,140
13	高知大学連携事業委託料	2,932
	ビジネスプランコンテスト事業委託料	1,207
	地域をつなぐ人材育成事業委託料	600
	その他事務費	161

歳入「特定財源」内訳

国	地方創生推進交付金	3,799
他	ふるさと支援基金繰入金	4,185
他	人材育成事業参加料	80

平成31年度　当初予算資料

（政策的主要事業等の概要説明資料）

単位：千円

総合振興計画の位置付け	会計名	一般会計	款	2	項	1	目	7	目名	人材育成推進費
政策目標 4	事業名	人材育成推進事業［産業振興塾］	創				所管課名	人材育成推進センター		
施策目標 (9)	新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳		
現在と未来を担う人材育成の推進			国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	58 ページ ～ 59 ページ	
	継	4,228	1,274			2,954	0			

■ 目的（趣旨）

地域資源を生かし、本町の産業を支え発展させる人材を育成するため、個々の目標実現に向けて自発的な学びや高い志向の発現を促す機会を創造するとともに、町内外の知見を結集して、対象者それぞれの需要や志、取組み順序に応じた支援を実施する。

■ 本年度事業の概要　　別添資料 頁 P12

①暮らし・産業承継人材創出事業（農業者ネットワーク会）
・基幹産業である農業を主体として地域課題解決の意識醸成と実践活動の積み重ねを通じて、次代の担い手や地域リーダーを創出

②町内事業者人材育成支援事業
・経営者セミナー、新入社員研修等の開催
・事業者の人材育成計画等の策定を支援

全体計画等

(H28)　人づくり戦略に基づく実施計画策定
(H29)　農業者ネットワーク全体会、研修・セミナー等の開催
(H30～)　実施事業の継続的な運営、専門部会での実践活動

平29	平30	平31	平32	平33	計
3,971	4,642	4,228	4,300	4,300	21,441

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
8	講師等謝金	654
9	普通旅費	448
	費用弁償	602
13	高知大学連携事業委託料	1,293
	産業振興人材育成事業委託料	781
14	通行料・駐車料	137
	その他事務費	313

歳入「特定財源」		内訳
国	地方創生推進交付金	1,274
他	ふるさと支援基金繰入金	2,804
他	人材育成事業参加料	150

【未来塾】　～わがまち四万十町の未来を元気にする人財の育成～

変化する時代に、地域に愛着と誇りを持ち活躍することができる人材の育成を地元高校の応援施策を中心として重点に取り組み、地元高校のさらなる振興策につなげていく。

１．四万十町高校応援大作戦　　［目標：地元入学者率　H27：34%→H31：60%］

まちの重要な人材育成の教育現場である町内高校の持続可能な魅力ある学校づくりと、生徒一人ひとりの希望進路の実現を応援し、社会で活躍することができる生徒をはぐくみ、地域の活性化につなげていく。

①町営塾「じゆうく。」の運営

- ➢ 事業主体　四万十町（運営委託：㈱FoundingBase＋高校魅力化支援隊）
- ➢ 対 象 者　窪川高校・四万十高校に在籍する生徒で通塾を希望する者
  四万十町教育支援センター通室生で通塾を希望する児童生徒等
- ➢ 場　　所　くぼかわ教室（農村環境改善センター）、しまんと教室（大正地域振興局３階）
- ➢ スタッフ　塾長１名、スタッフ（支援隊）５名

②高校魅力化コーディネーターの配置

高校の特色ある教育活動の魅力をさらに進めるため、地域や行政とのパイプ役として配置する。

- ➢ 事業内容　高校に魅力化支援隊を配置（広報、総合学習の支援、町営塾との連携等）

③通学助成事業

町内高校に通学する生徒の保護者負担の軽減と町内高校への進学の促進等を図る。

- ➢ 事業内容　定期乗車券の購入費の1/2補助。実質負担月額上限（町内）3,000円（町外）5,000円

④高等教育体験事業

高等教育機関への訪問や学生との交流を支援し、進学に対する動機づけを向上させる。

- ➢ 事業内容　大学オープンキャンパス参加、大学生との交流事業等

⑤高校生海外研修事業

異文化の環境で英語に親しみ、国際的な視野を広げ、様々なことに挑戦する意欲をはぐくむ。

- ➢ 事業内容　高校生10名、引率２名（予定：8月、カナダ、2週間）

⑥高校生のための合同企業説明会の開催

高校生の就職先の選択肢を広げるため、町内企業が自社の魅力を発信できる機会を提供する。

- ➢ 事業内容　就職希望の高校生と新卒者の採用予定がある町内企業の参加により企業説明会を開催。

⑦教育振興会支援事業

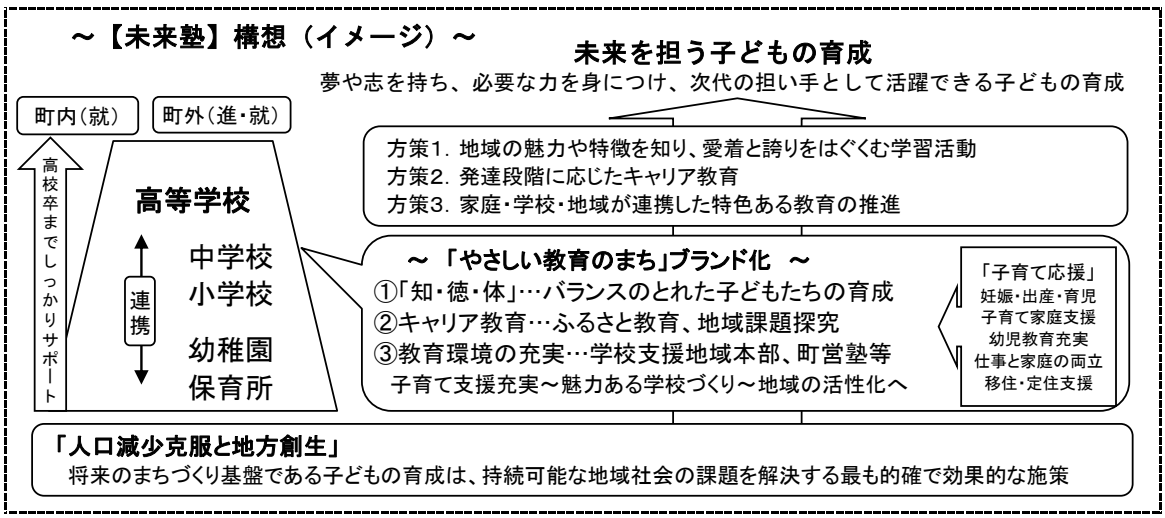
交流・研修事業、部活動及び寮運営費への助成を両教育振興会を通じて行い学校生活を応援する。

- ➢ 事業内容　窪川高校教育振興会補助金、四万十高校教育振興会補助金
  学力向上対策、町内外交流、部活動の専門指導員招聘、寮運営助成

２．その他

学力向上を柱に、児童生徒及び保護者への意欲醸成を図り、一人ひとりの夢・志を実現できる教育環境づくりを推進する。

- ➢ 事業内容　教育講演会（学ぶ意欲の醸成や多種多様な社会性を学ぶ機会提供）
  家庭内教育力の向上、スポーツ交流等（高知大学出前公開講座）
  中高連携等支援（補習・総合学習、部活動支援）



【四万十塾】　～わがまち四万十町の地域を元気にする人財の育成～

１．地域イノベーター育成事業　　［目標：地域イノベーター数　H31：20人］

※平成30年度までの認定者　15人

地域の活性化や地域課題解決に挑戦する人材や、地域に対する想いのある人材に対して、必要な知識・技術の習得を支援するとともに、地域で挑戦し続ける人材を地域イノベーターとして認定し、自分の想い（プラン）を実行する人材を育成する。

① 地域イノベーター養成講座の開催

- ➢ 事業内容　課題解決を目指す、主体的かつ協働的な連続講座の開催
- ➢ 事業主体　四万十町（運営委託：高知大学）
- ➢ 対 象 者　四万十町内の活性化に寄与する意思のある者
- ➢ 受 講 料　8,000円（町外在住者は16,000円）
- ➢ 受講期間　6月～12月までの間（年6講座程度）

※「地域イノベーター」修了・認定（ネットワーク形成：情報共有、政策提案、活動の場）

② 地域イノベーター･オープンフォーラム

- ➢ 事業内容　地域イノベーター養成講座への受講のきっかけとして講演やワーク等を開催す
- ➢ 対 象 者　四万十町内の活性化に寄与する意思のある者
- ➢ 実施予定　５月

２．四万十ビジネスプランコンテスト事業　　［目標：事業プランの実施　H31：5件］

四万十町で地域課題の解決に向けて取り組む人材や、町内で創業を目指す人材を発掘・誘致することにより、地域の活性化と産業等の振興を図る。また、当該事業を実施することにより、町内に様々な活動に対して挑戦する風土を作ることを目的とする。

① ビジネスプランコンテストの開催

- ➢ 事業内容　町の活性化や地域課題解決に繋がるアイデアやサービス、町内の資源を活用したアイデアやサービスをテーマとしたビジネスプランコンテストの開催
- ➢ 事業主体　四万十町（運営の全てを委託）
- ➢ 対 象 者　町内の地域課題解決に向けて取り組む者、又は町内での創業を希望する者やそのプランを有する者。
- ➢ 開催時期　11月～2月頃（ただし、応募プランの精査等を行う期間を設ける。）
- ➢ 賞　　金　大賞受賞者に、活動資金として100万円（上限）　※商工業振興助成金として
- ➢ 協力機関　高知県、高知大学、四万十町商工会、町内の金融機関　等
- ➢ 備　　考　当該事業は、地域課題解決や創業を目指す人材の発掘・誘致等が目的であり、大賞受賞者や応募者等に対する具体的な支援は、専門機関（商工会・金融機関等）からの協力も得て行う。

② ファイナンス支援等の実施

- ➢ 事業内容　四万十町商工会や町内金融機関等との連携により、起業・創業を目指す人材に対する知見の提供や伴走型の支援を行う。
- ➢ 対 象 者　起業並びに創業を希望する者
- ➢ 実施回数　月1～2回程度

３．四万十トライセクター人材育成事業　　［目標：他の人材育成事業受講者数　H31：延べ20人］

町内の活性化等に比較的関心のない人材や、新たな学びを望んでいる人材に対し、様々な活動に対する知見を提供する事により、町政や人材育成事業等への関心を高め、「地域」「民間」「行政」の垣根を超えて、地域の活性化に挑戦する人材（トライセクター）の育成や発掘等を目的とする。

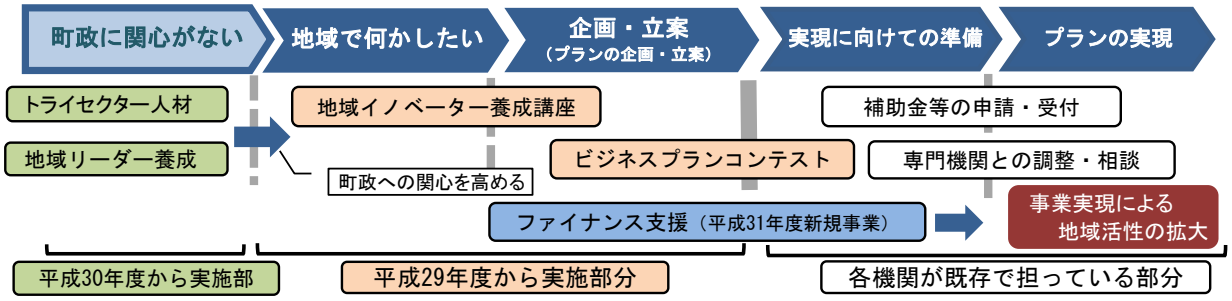
① トライセクター人材育成講座の開催

- ➢ 事業内容　新たな学びの場として、様々な種類の講座を提供する。
- ➢ 対 象 者　町内での学びや活動に関心のある方、自ら学びを深め行動を起こす意欲のある方
- ➢ 実施回数　年６回程度

② 地域リーダー養成講座の開催

- ➢ 事業内容　町政等に少しでも関心を持ち、地域のリーダーとなる人材育成の場として、講演等の講座を提供する。
- ➢ 対 象 者　町内での学びや活動に関心のある方、自ら学びを深め行動を起こす意欲のある方
- ➢ 実施回数　年4回程度

（事業フェーズ）　※関係機関や既存事業との相関図



【産業振興塾】　～わがまち四万十町の産業を元気にする人財の育成～

１．暮らし・産業承継人材創出事業　　［目標：専門部会数　H31：3部会］

中山間地域の暮らしや産業を守り、次世代へと引き継いでいくため、若い農業者を対象に、仲間づくりと地域産業の新たな仕組みづくりを主体的に学ぶ場を提供することにより、地域産業の担い手、地域リーダーを創出する。

①　農業者ネットワーク会の企画運営

- ➢ 事業内容　農業経営に関する情報交換やテーマ別勉強会、専門講師による講演会等を開催。
- ➢ 対 象 者　地域産業の後継者や将来の地域リーダーとして期待される者
- ➢ 実施回数　３回程度／年

①　専門部会の活動支援

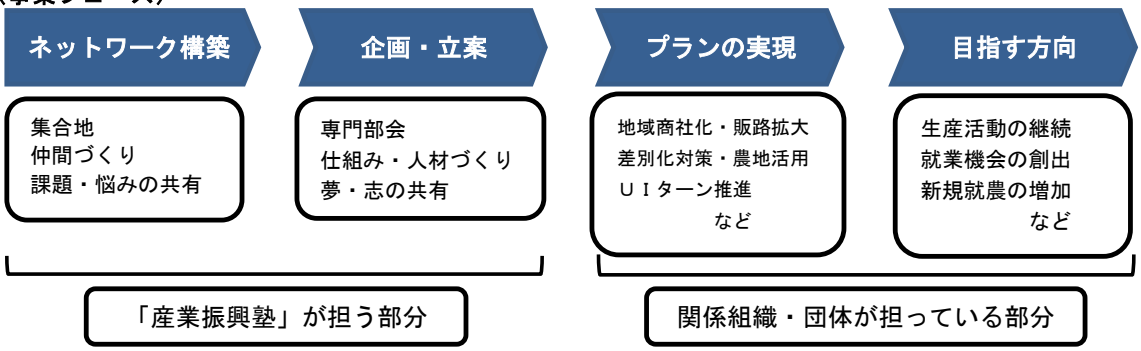
- ➢ 事業内容　テーマ別の専門部会において、農業者自ら主体的に取り組む実践プランを支援。
- ➢ 対 象 者　農業者ネットワーク会員の内、部会の趣旨に賛同する者
- ➢ 実施回数　随時

［参考］
H30.12現在

◆物流・販売部会：青果の流通構造を理解する研修会、新たな物流体制の検討
※にぎわい創出課地産外商室との連携事業

◆生姜部会：病害対策に関する勉強会、実証試験・省力化等の検討
※農林水産課との連携事業

（事業フェーズ）



２．町内事業者人材育成支援事業　　［目標：社員研修受講者数　H31：30人］

産業人材育成のため、四万十町内の事業者等に対し、社員教育の重要性について啓蒙するとともに、人材育成計画等の策定や中核人材の育成・確保に向けた取組みを支援する。

①経営者向けセミナー等の開催

- ➢ 事業内容　「会社を語る」や「採用力の向上」など、経営者の動機付けを目的としたセミナーを開催するとともに、人材育成計画等を策定する事業者を支援する。
- ➢ 対 象 者　町内の事業所の経営者層
- ➢ 実施回数　３回程度／年

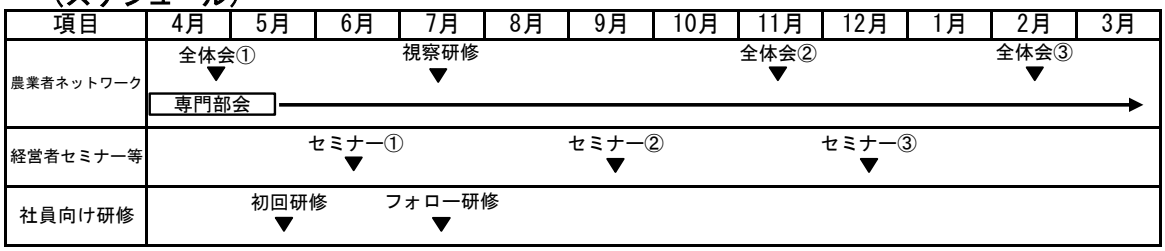
②専門家個別相談

- ➢ 事業内容　町商工会との連携により、人材育成や人材確保等に関する個別相談会を実施する。
- ➢ 実施回数　経営者向けセミナーとセットで３回程度／年

③社員向け研修等の開催

- ➢ 事業内容　社会人として必要なビジネスマナーやコミュニケーション力に関する研修
- ➢ 対 象 者　町内の事業所に勤務する新入社員及び入社３年程度の方
- ➢ 実施回数　２回程度／年

（スケジュール）



「四万十町人づくり委員会」委員名簿

	所属	役職等	氏名	備考
1	四万十町商工会	青年部部長	佐竹　孝太	要綱第3条２（１）
2	PTA	町Ｐ連会長	武田　伸也	要綱第3条２（２）
3	小中学校	窪川小学校校長	川添　節子	〃
4	高等学校	窪川高校校長	田邉　法人	〃
5	高知大学	地域コーディネーター	岡村　健志	要綱第3条２（３）
6	公募委員		吉本　悦子	要綱第3条２（４）
7	公募委員		新井みなみ	〃
8	高知銀行窪川支店	支店長	門舛　俊也	要綱第3条２（５）
9	四万十町商工会	経営指導員	岡田　光司	〃
10	四万十町観光協会	事務局	松岡千津恵	〃
11	㈱エコロギー四万十	企画・営業	小野川貴江	〃
12	㈱四万十ドラマ	道の駅駅長	中野　千里	〃

○四万十町人づくり委員会設置要綱

（設置）

第１条　四万十町の目指すべき将来像の実現に向け、地域の持つ力や可能性を生かした自主自立のまちづくりを進めていくために必要となる地域や産業を支える人材の育成について、中長期的な視点に立ち、目指すべき方向やその方策等を定めるため、四万十町人づくり委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

（所掌事務）

第２条　委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

（１）　人材育成にかかる基本方針及び計画の策定に関すること。

（２）　その他人材育成にかかる計画に関すること。

（組織）

第３条　委員会は、委員２０名以内で組織する。

２　委員は、次の各号に掲げる者のうちから町長が委嘱する。

（１）　町内で産業を営む者

（２）　教育関係者

（３）　学識経験者

（４）　公募による者

（５）　その他町長が必要と認める者

（委員の任期）

第４条　委員の任期は２年とし、再任は妨げない。

２　補欠の委員の任期は、その前任者の残任期間とする。

（委員長及び副委員長）

第５条　委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選によってこれを定める。

２　委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

３　副委員長は、委員長を補佐し、事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

第６条　委員会の会議は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

２　会議は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

（事務局）

第７条　委員会の事務局は、四万十町人材育成推進センターに置く。

（委任）

第８条　この要綱に定めるもののほか、必要な事項は委員長が委員会に諮り定める。

附　則

この告示は、公布の日から施行し、平成27年７月１日から適用する。

附　則

この告示は、公布の日から施行し、平成29年４月１日から適用する。